

第3学年 図画工作科

松阪市立第四小学校



【学習目標】

- 対象や事象を捉える造形的な視点について自分の感覚や行為を通して分かるとともに、手や体全体を十分に働かせ材料や用具を使い表し方などを工夫して創造的につくったり表したりすることができるようにする。
- 造形的なよさや面白さ、表したいこと、表し方などについて考え、豊かに発想したり、身近にある作品などから自分の見方や感じ方を広げたりすることができる。
- 進んで表現したり鑑賞したりする活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しく豊に生活を創造しようとする態度を養う。

【学習を進めるにあたって】

使用教材		
教科書	「図画工作上」	(日本文教出版)

持ち物		
教科書	はさみ	のり
クーピー	絵の具セット	クレパス
ねんど 粘土	ねんどばん 粘土板	がばん 画版
作品作りに必要な材料		筆箱 下敷き タブレット

【学習の約束】

- いろいろな形や色など、自分のイメージをもちながら取り組みましょう。
- 道具や用具の使い方を知り、安全に使いましょう。
- 自分や友だちの作品の面白さや楽しさを見つけましょう。
- 道具の使い方や片付けのルールを守りましょう。
- 学習の用意をわすれないようにしましょう。
- 次の学習の準備をしてから休みましょう。
- チャイムと同時に、授業を始められるようにしましょう。
- 呼ばれたら、大きな声ではっきりと返事をしましょう。
- 席をはなれる時は、いすを入れましょう。

【学習内容】

前 期	後 期
<p>(立体・鑑賞) ねん土マイタウン</p> <p>(絵・鑑賞) 絵のぐ+水+ふで=いいかんじ!</p> <p>(絵・鑑賞) ことばから思いうかべて「どんぐりと山ねこ」</p> <p>(絵・鑑賞) みたこともない魚たち(しましまの魚)</p> <p>(工作・鑑賞) 空きようきのへんしん</p> <p>(鑑賞) お気に入りの葉</p>	<p>(工作・鑑賞) うごいて楽しいわりピンワールド</p> <p>(工作・鑑賞) トントン どんどん くぎうって</p> <p>(造形・鑑賞) ここがすみか</p> <p>(絵・鑑賞) いろいろうつつて</p> <p>(鑑賞) 絵を見て話そう</p> <p>(絵・鑑賞) あの日あの時の気持ち</p> <p>※子どもたちの様子や社会情勢、他の行事との関係で学習する順序や内容を変える場合があります。</p>

【評価の観点および場面・方法】

評価の観点		評価の場面・方法
技能 <small>知識</small>	絵や工作などで自分の表したいものをつくる。	授業の様子(作品作り・発言・発表)、作品(絵・立体・工作・造形遊び)
思考 表現 判断	豊かな発想をし、表し方を工夫する。 作品のよさやおもしろさに気づく。	授業の様子(作品作り・発言・発表)、作品(絵・立体・工作・造形遊び) 授業の様子(作品作り・発言・発表)、鑑賞の様子 ワークシート
取り組み 主体的に 学ぶ態度	主体的に図画工作の学習に取り組む。	授業の様子(作品作り・発言・発表)、鑑賞の様子、ワークシート、ふり返し